

学校だより 5月号

令和7年5月1日発行

和歌山市立楠見東小学校

1か月が経ちました



若葉の季節になりました。つい先日まで花々で彩られていた校庭も、季節が移り、青葉がまぶしい光景へと変わりました。たくましく営まれる生命の力を感じる季節です。

先日はご多用の中、多くの保護者の皆様に授業参観・学級懇談会・育友会総会へご参加いただき、誠にありがとうございました。1年間、どうぞよろしくお願い致します。

新年度を迎えて1か月。新たに本校の仲間となった1年生の教室には、休み時間になると、お兄さんやお姉さんがたくさん訪れ、温かい新たな絆が生まれつつあります。とても素敵な光景です。1か月たった今だからこそ様々な場面で、子ども達の「新たなつながり」を見ることができます。登校時に班長さんについて一生懸命歩く1年生の姿や、何度もふり返って1年生を気にかける班長さんの姿、横断歩道では素早く渡れるように、そっとランドセルに手を添えている上級生の姿……。胸が熱くなります。

このような姿は、教科書だけでは学べない「つながり」の大切さを教えてくれます。

相手を気にかける。おしゃべりする。笑い合う。添えた手が優しさを伝える……。新たなつながりが、今、始まっています。これから、楽しいこともうれしいことも、時には「えい！」と踏ん張らなくてはいけないことも、共に乗り越えていく仲間たち。313人の「つながり」をこれからも温かく見守っていきたいと思います。引き続き、楠見東小学校の素敵な子ども達への励ましと、本校の教育活動へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

学校長 塩谷 裕子

